

特選講師情報

リストNo 15650

2026/05

講師派遣の **ブレンバンク** 株式会社

〒530-0055

大阪市北区野崎町6-7大阪北野ビル

TEL:06-6315-7591 FAX:06-6315-0506

担当者：大瀬 恵美

●講演会をする場合は

- ①講演時間は、標準90分です。
- ②講演企画料は、源泉税込み(単位万円)です。
- ③講演企画料には、消費税が別途必要です。
- ④実施の場合は、旅費(交通費・宿泊費)が必要です。
- ⑤※印は、旅費2名分が必要です。

■講師陣 (敬称略)



講演料： **C**
BEST9

●激動の時代、どうなる日本経済の展望

森永 康平

株式会社マネネCEO / 闘う経済アナリスト

証券会社や運用会社にてアナリスト、ストラテジストとして日本の中小型株式や新興国経済のリサーチ業務に従事。業務範囲は海外に広がり、インドネシア、台湾などアジア各国にて新規事業の立上げや法人設立を経験し事業責任者やCEOを歴任。2018年に金融教育ベンチャーの(株)マネネを設立。経済アナリストとして執筆や講演をしながら、AIベンチャーのCFOも兼任するなど、国内外複数のベンチャー企業経営にも参画。著書は『スタグフレーションの時代』(宝島社新書)や父・森永卓郎との共著『親子ゼミ問答』(角川新書)など多数。日本証券アナリスト協会検定会員。経済産業省「物価高における流通業のあり方検討会」委員。文化放送「おはよう寺ちゃん」レギュラーコメンテーター。

(他のテーマ) ・投資初心者が知るべき投資と経済の基礎
・これからの時代に求められる金融リテラシーとは



講演料： **B**
BEST9

揺れ動く国内外のタイムリーな話題をわかりやすく伝えます

●緊迫する国際情勢と日本の課題

村田 晃嗣

同志社大学教授

1964年兵庫県神戸市生まれ。87年同志社大学法学部卒業。95年神戸大学大学院博士課程修了。この間、91～95年米国ジョージ・ワシントン大学留学。95年広島大学専任講師。96年読売論壇新人賞・優秀賞受賞。98年神戸大学博士。99年広島大学総合科学部助教授。アカガ学会清水博賞・サントリー学芸賞受賞。2000年吉田茂賞受賞。朝日放送番組審議会委員。00年同志社大学法学部助教授。05年同教授。11年同法学部長。13年4月より1期16年3月まで学長。'25年7月より東京大学先端科学研究センター客員上席研究員。テレビ朝日『朝まで生テレビ』・読売テレビ『そこまで言って委員会NP』にパネリストとして不定期出演。

(他のテーマ) ・内政・外交に見る 今、期待されるリーダーシップ
・トランプ政権と日本の課題



講演料： **B**
BEST9

第63回ブルーリボン 作品賞「Fukushima50」原作者が語る

●私達は国家の難題をどう考えるべきか

門田 隆将

作家・ジャーナリスト

1958年高知県生まれ。中央大学法学部政治学科卒業後、新潮社に入社。週刊新潮時代は、特集班デスクとして18年間にわたって政治、経済、歴史、司法、事件、スポーツなど、さまざまな分野で800本近い特集記事を執筆した。独立後、「毅然と生きた日本人」をテーマに、ノンフィクション作家として次々と話題作を発表。代表作に、司法の病理を抉った『裁判官が日本を滅ぼす』(新潮社)、光市母子殺害事件の9年間を描いた『なぜ君は絶望と闘えたのかー一本村洋の3300日』(新潮社)、『疫病2020』(産経新聞出版)等がある。

(他のテーマ) ・新聞・雑誌ジャーナリズムの舞台裏～極限で発揮してきた日本人の現場力とは
・歴史の岐路に立つ日本～私たちは今、何をすべきか



講演料： **B**
BEST9

温厚なイメージですが、講演会ではかなり熱弁！

●いま政治に求められるもの

橋本 五郎

読売新聞特別編集委員

1946年秋田県生まれ。1970年慶應義塾大学法学部政治学科卒業後、読売新聞社入社。本社社会部をはじめ政治部、論説委員、政治部長・編集局次長を歴任。1999年から日本テレビ系列「ジバンクあさ6」「ズームイン!!SUPER!」でニュース解説を担当。2006年12月より現職。日本テレビ「スッキリ!」、読売テレビ「ウェークアップ! ぶらす」、情報ライブ「ミヤネ屋」にレギュラー出演。2014年日本記者クラブ賞受賞。主な著書として「心に響く51の言葉」「総理の覚悟」「総理の器量」「範は歴史にあり」橋本五郎の『どうなる日本!』-政治・経済ここがポイント」など多数。

(他のテーマ) ・総理の器量～政治記者がみたリーダー秘話
・どうなる日本! 地方創生へのカギ

■ 講師陣 (敬称略)



講演料： C
BEST9

「草食系男子」や「おひとりさま」という言葉を世に広め、テレビ・雑誌・講演などで活躍中

● 新たな価値観で男女が、地域が、社会が変わる！

牛窪 恵

世代・トレンド評論家 / 立教大学大学院 客員教授

東京生まれ。日大芸術学部卒業後、大手出版社入社。5年間の編集及びPR担当の経験を経て、フリーライターへ。雑誌やテレビの企画、執筆や企業PRに取り組む。2001年マーケティングを中心にを行う㈱インフィニティ設立。現在、『日経ビジネスオンライン』『日経消費ウォッチャー』ほか『プレジデント』『週刊ダイヤモンド』『AERA』などに連載、定期寄稿中。講演活動やTV・ラジオのコメント出演を積極的に行なう。得意分野はトレンド、世代論、マーケティング、小売流通、ホテル、旅行関連。「おひとりさまマーケット」「草食系(男子)」は新語・流行語大賞に最終バネト。

(他のテーマ) ・ 牛窪恵のトレンドなう〜今、何が売れる？今、誰が買う？
・ 仕事もプライベートも！ハイブリッドライフの実現とダイバーシティ



講演料： B
BEST9

著書がドラマ化 NHKドラマ10「マチ工場のオンナ」

● 町工場発！二代目の経営改革と人財育成

諏訪 貴子

ダイヤ精機株式会社 代表取締役

1971年東京都大田区生まれ。95年、成蹊大学工学部卒業後、自動車部品メーカーのユニシアジェックス(現・日立Astemo)入社。2004年、父の急逝にともない、32歳の専業主婦からダイヤ精機の2代目社長に就任。その後、10年でダイヤ精機をマスコミ等で度々取り上げられるほどの優良企業に変革させた。新しい社風を構築、堅実な経営を維持している。08年経済産業省「IT経営実践企業」に認定。育児と経営を両立させる若手女性経営者として日経BP社Woman of year 2013大賞(リーダー部門)受賞。著書に「町工場の娘〜主婦から社長になった2代目社長の10年戦争」。

(他のテーマ) ・ 中小企業のIT活用によるローコストオペレーションの実現
・ 中小企業の経営改革と人材確保・育成



講演料： B
BEST9

「情報プレゼンターとくダネ！」の気象キャスターとしてお馴染み！

● ちょっと変かな？最近の天気～異常気象と気象災害への備え

天達 武史

気象予報士

1975年神奈川県生まれ。97年御茶ノ水美術専門学校卒業後、9年間ファミレスに勤務。目の前が海だったため、天気で客数が大きく変化。過不足なく食材を発注する為に気象予報士を目指し、2002年7回目の挑戦で試験に合格。05年からフジテレビ系列「情報プレゼンターとくダネ！」の気象キャスターとして出演。天気の「天」に達人の「達」と書いて天達、災害を防ぐ使命を持って、天気の達人を目指し、分かりやすく、興味を持ってもらえるような天気予報が人気に。著書に『気象予報士天達流四季の暮らしと二十四節気の楽しみ方』『アマツさん、ネコが顔を洗うと雨って本当ですか？』など

(他のテーマ) ・ 天気の達人、天達と考える「天気」と「防災」
・



講演料： B
BEST9

オール一本勝ちで五輪2連覇達成！<60分講演+質疑応答>

● 夢を叶える思考力～ポテンシャルの引き出し方

谷本 歩実

女子柔道 アテネ・北京オリンピック金メダリスト

1981年生まれ、愛知県出身。筑波大学卒業後、コマツ入社。女子柔道63キログラム級、アテネ・北京オリンピックで金メダルを獲得。大会史上初となるオール一本勝ちでの連覇となった。2010年引退後はコマツ柔道部のコーチを務める傍ら、栄養士の免許を取得。2013年3月から2年間JOC海外指導者研修でフランスへ留学し、現在、全日本柔道女子チームの特別コーチや、2020年東京オリンピック・パラリンピック組織委員会理事を務める。一児のママとしても活躍中。

(他のテーマ) ・ 金メダリストの思考回路
・ 私の柔道人生



講演料： B
BEST9

映画『TOKYO MER』『国宝』はじめ、数多くの作品で医療監修・指導を担当

● 直ぐできる！今やれる！健康寿命の秘訣、教えます！！

堀 エリカ

看護師、救急救命士、医療コーディネーター

看護師として、脳神経内科・外科・ICU・ER・精神科の多岐に渡る分野で十数年にわたる豊富な経験を有する。加えて、管理職としても実習指導・看護教育・院内研修にも携わる。その後、イギリス留学(心理学専攻)から帰国後、『患者さん視点での医療』を実現するために医療コーディネータージャパン(株)を設立。現在は『患者さん視点での医療の実現』に向けて、病院選択からご遺族ケアまで幅広いサポートを提供するとともに、『医療を患者さんの身近なものに』に信念の元、テレビや書籍・雑誌などで数多くの医療監修にも携わっている。『奇跡体験！アンビリバボー』『林修の今でしょ！講座』交渉人 THE MOVIE』など。

(他のテーマ) ・ “健康寿命”は“幸せ寿命”～あなたの健康は家族の健康、家族の健康はあなたの健康
・

■ 講師陣 (敬称略)



講演料： C

上げ潮派の論客(講演60分+質疑応答30分)

● 地政学で今を読み解く

高橋 洋一

嘉悦大学教授・(株)政策工房 代表取締役会長

1955年生まれ。東京大学理学部・経済学部卒業。80年大蔵省(現・財務省)入省。税務署長、証券局、理財局、官房金融検査部、資金企画室長、国土交通省へ出向、財務省関東財務局理財部長、経済財政諮問会議特命室兼務、2006年内閣参事官。“小泉・竹中改革”中核メンバーとして郵政民営化・道路公団民営化・政策金融機関一本化・公務員制度改革に尽力。07年“霞が関の埋蔵金”暴露で一躍脚光を浴びた。08年財務官僚退官、東洋大学経済学部教授就任。翌年退任。山本七平賞「さらば財務省！」で受賞。

(他のテーマ) ・ 日本経済で本当は何が起きているか
・ これからの日本経済



講演料： E-F

● 激動する国際秩序と米国政治および日米関係

中林 美恵子

早稲田大学教授

大阪大学大学院 国際公共政策研究科博士後期課程修了。米国ワシントン州立大学修士(政治学)。1992年米国永住権を得、米国家公務員 連邦議会上院予算委員会正規採用。翌年～2002年4月 上院予算委員会共和党側に勤務。その間、『1994年ウーマン・オブ・ザ・イヤー』受賞、在米14年を経て帰国後05年まで独立行政法人・経済産業研究所研究員、06年より跡見学園女子大学准教授、米ジョンズ・ホプキンス大学客員スカラー、中国人民大学招聘教授、財務省・財政制度等審議会、文科省・科学技術学術審議会、経済産業省等の公職を経て、13年早稲田大学准教授、17年教授就任。グローバルビジネス学会会長、米国マンスフィールド財団名誉フェロー。

(他のテーマ) ・ アメリカと日本の政治・経済を考える
・ トランプ政権再来～その影響と課題



講演料： E

元・総務大臣秘書官

● 日本を変える～経済政策、政府の問題点

岸 博幸

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授

1962年生まれ。東京都出身。一橋大学経済学部卒業、コロンビア大学ビジネススクール卒業。1986年通商産業省(現経済産業省)に入省し、産業政策、IT政策、通商政策、エネルギー政策などを担当。経済財政政策担当大臣、総務大臣などの政務秘書官を歴任し、不良債権処理、郵政民営化などの構造改革を主導。エイベックス取締役、ポリシーウォッチ・ジャパン取締役などを兼任。2021年7月内閣官房参与に任命される。著書に『ネット帝国主義と日本の敗北』『アップル、アマゾンが日本を蝕む』など。近著に『オリンピック恐慌』(幻冬舎・2018年1月)がある。

(他のテーマ) ・ 日本経済活性化の鍵
・ 地域活性化の鍵～自身で考え創造・行動



講演料： B

● 新たな国際環境で変化する社会と経済

石田 健

The HEADLINE編集長

1989年東京都生まれ。日テレ系『DayDay』、TBS『サンデージャポン』、フジ系『Mr.サンデー』など多数番組でコメンテーター。日テレ系選挙特番『zero選挙』で解説を務める他、J-WAVE『JAMTHE PLANET』パーソナリティも担当。早稲田大学大学院政治学研究所修士課程(政治学)修了後、創業した企業を東証プライム上場企業に売却、2022年より。近著に『カウンターエリート』(文藝春秋、2025)。株式会社リバースタジオ代表取締役。

(他のテーマ) ・ 高市政権下で注目される日本の成長
・ 産業政治ニュースの舞台裏から読む未来



講演料： B

事実認識の共有化を目指して講演を中心に活動中(会場での移動導線は禁煙必須)

● 人口減少時代における、地域の課題！まちづくりの成功例

藻谷 浩介

(株)日本総合研究所 調査部 主席研究員

1988年東京大学法学部卒業。日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行。コロンビア大学経営大学院派遣留学(MBA取得)。94年より(財)日本経済研究所調査局(派遣出向)。99年日本政策投資銀行地域企画部調査役、2007年より地域振興部参事役。09年より1年間DBCシンガポール(株)シニアアドバイザー兼シンガポール政府国際企業庁パートナー。10年より地域支援班参事役。12年より特任顧問、および現職。内閣府地域再生本部「地域活性化伝道師」、中小企業庁「地域中小企業サポーター」など政府関係委員多数。著書に『デフレの正体』『ニッポンの地域力』ほか多数。

(他のテーマ) ・ 地域力と地域経済再生の秘策
・ 誰も言わない日本と〇〇(地域名)の「実力」

■ 講師陣 (敬称略)



講演料： B

※テーマのご相談は可能です。日本テレビ系「シューイチ」コメンテーター

● 日本経済の行方～輝く組織・輝く人とは

渋谷 和宏

経済ジャーナリスト・作家

1959年横浜生まれ。84年日経BP社入社。日経ビジネス編集部、日経エンタテインメント編集部、出版局編集を経て、日経ビジネス編集部の副編集長としてのデスク業務と並行して、別冊ムック企画を担当。2001年から日経ビジネスアソシエ開発を兼務し、02年4月に創刊、編集長に就任。日経ベンチャー、日経エコロジー等、ビジネス局長時に日経ビジネス、日経ビジネスアソシエ等の発行人、統合コンテンツ局長時に日経BPネットの発行人等を務める。14年に独立。執筆、講演や日本テレビ系「シューイチ」コメンテーター、TBSラジオ「渋谷和宏・ヒト」パーソナリティー、BS-TBS「まるわかり！日曜 ニュース深堀」メインキャスターとして活躍中。

- (他のテーマ) ・ 成功事例に学ぶイノベーションを起こす企業の条件
 ・ これからのビジネスリーダーの条件



講演料： B

赤字企業を世界No.1へ導いた“経営の秘訣”とは？

● 成果を上げるマネジメント～ウェルビーイング実践の秘訣

谷田 昭吾

講演・研修講師/株コアウェル代表取締役社長

体脂肪計で世界一となり、社員食堂でも話題になった株式会社タニタの創業ファミリー。同社の営業・新規事業・新会社立ち上げ、海外における役員経験を経て独立。父・谷田大輔氏の最も近くで、公私にわたってその経営学を学び、赤字企業だったタニタを成長させた「タニタの成功法則」を受け継いできた。2013年に書籍「タニタはこうして世界一になった」(講談社)をプロデュース。講演では父から学んだ経営学を客観的視点で語り継ぐと同時に、自身が学んできたポジティブ心理学の視点から「成功法則」をビジネスや日常生活で実践するための方法を伝えている。

- (他のテーマ) ・ 健康経営 実践の極意～社員も会社も元気にする5つの法則



講演料： F

(講演対象に合わせてテーマを決定)

● AI×脳科学からみる近未来！

～AI時代に成功する人になるために

茂木 健一郎

脳科学者

1962年10月20日東京生まれ。東京大学理学部法学部卒業後、東京大学大学院理学系研究科物理学専攻課程修了。理学博士。理化学研究所、ケンブリッジ大学を経て現職。専門は脳科学、認知科学。「クオリア」(感覚の持つ質感)をキーワードとして脳と心の関係を研究するとともに、文藝評論、美術評論などにも取り組んでいる。

- (他のテーマ) ・ 脳と決断～絆と挑戦で創造する未来
 ・ 脳とヒラメキ ～社会、組織、そして自分を変える発想法とは？



講演料： F

悩めるものは語ってしまえ！(演題は下記のいずれかのみ)

● 笑顔で行こう！

山田 邦子

ものまね漫談

'60年生まれ。東京都出身。'81年5月TBSドラマ『野々村病院物語』でデビュー。同時にバスガイド「ねたでバラエティ界デビュー。同年12月ビクターレコードから『邦子のかわい子ぶりっ子』(バスガイド編)シングルレコードが大ヒットし、流行語『ぶりっ子』まで生み出す。翌年度末バラエティ部門新人賞を総なめし一躍テレビ界の寵児となる。以後、司会・ドラマ・講演・執筆等の分野にマルチぶりを発揮。執筆分野では既に13タイトルの小説を上梓し、多くのエッセイ本も出す。'00年、芸能生活20周年を記念し、初座長公演を上演。以来、若手女座長としても高い評価を得る。'20年、芸能生活40周年

- (他のテーマ) ・
 ・ 大丈夫だよ、がんばろう！



講演料： D

にこやかで明るいキャラクターに加え、バイタリティーのあるエネルギッシュな講演が好評

● 人生というゲームの中で～勝つために何をなすべきか

松木 安太郎

サッカー解説者

1957年11月東京都生まれ。小学4年で読売サッカークラブ入部。高校時代GKからDFにポジション変更、ユース代表に選ばれる。16才にして読売サッカークラブ・トップチーム(当時日本リーグ2部)に最年少選手として登録され、メキシコ・ワールドカップ予選、ソウル五輪予選、キン・カップ等に右サイドバックで出場。1990年現役引退後、読売サッカークラブ・ユース監督、読売サッカークラブ・トップチーム監督を歴任。2001年東京ヴェルディ1969監督に就任。現在は、各地でのサッカー指導の他、パワフルでユーモアセンス溢れた語り口の解説者としても活躍中。

- (他のテーマ) ・ 私のサッカー人生(講演70分)
 ・ 負けてたまるかサッカー人生